

EU Indicators

発表日：2020年1月24日(金)

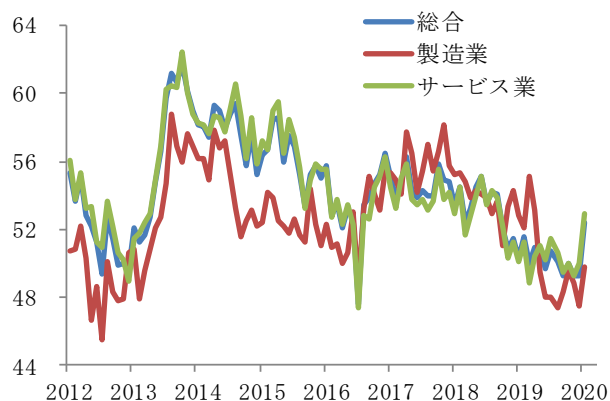
欧州経済指標コメント：1月英国PMI速報

～月末の予防的利下げは遠退いた～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理 (TEL:03-5221-4527)

- 1月の英国の総合PMIの速報値は52.4と、前月確報の49.3から大幅に改善。16ヶ月振りの高水準に復帰した。内訳は、製造業PMIが前月：47.5→今月：49.8と悪化モメンタムが大幅に鈍化し、サービス業PMIが50.0→52.9と改善モメンタムが大幅に加速した。発表元のIHS Markitによれば、今月の計数は年明け後の成長率が前期比+0.2%程度の成長軌道に復帰したことを示唆。
- 製造業PMIの構成5項目の中では、中間財在庫を除く4項目が改善。なかでも新規受注(46.4→50.9)、生産(45.6→49.5)、雇用(47.8→50.3)の改善が目立つ。英総選挙での保守党勝利、(=ビジネスに非友好的な労働党政権の誕生回避)、英国の離脱確定、米中貿易戦争のリスク後退が製造業の業況改善を後押し。サービス業も活動指数や新規受注の改善が大幅に加速しており、離脱確定による不透明感後退が業況改善を後押しした可能性が高い。
- BOE高官のハト派発言や小売・物価統計の下振れを受け、30日のMPCでの利下げ観測も台頭していたが、既報の労働関連統計での就業者数の増加、昨日発表のCBI業況指数の反発、今回のPMIの反発を受け、利下げの可能性は遠退いた。ただ、離脱後の英国は年末までにEUとの間で包括的な貿易協定の締結を目指しており、既に英EU間の意見の隔たりも目立つ。離脱確定による不透明感後退が長続きしない場合、景気や物価に再び下押し圧力が及ぶ恐れがある。

■英国：PMI総合



出所：IHS Markit

■英国のPMI指数(季節調整済み)

		2019				2020											
		1Q	2Q	3Q	4Q	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
英国	総合PMI	50.6	50.5	50.1	49.5	50.9	50.9	49.7	50.7	50.2	49.3	50.0	49.3	49.3	52.4		
	製造業PMI指数	53.3	50.2	47.9	48.7	53.1	49.4	48.0	48.0	47.4	48.3	49.6	48.9	47.5	49.8		
	サービス業PMI指数	50.1	50.5	50.5	49.8	50.4	51.0	50.2	51.4	50.6	49.5	50.0	49.3	50.0	52.9		
	建設業PMI	50.0	47.4	44.5	44.6	50.5	48.6	43.1	45.3	45.0	43.3	44.2	45.3	44.4	—		

出所：IHS Markit

■英国：製造業PMIの受注・在庫



出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

